

本会の主な活動

1、研究大会等

- ① 部落差別をはじめあらゆる差別をなくす熊本県人権教育研究大会
 - ◆ 例年10月の第3土日に実施。今年度は宇城地区で開催されます。
 - ◆ 県内各地より50本ほどの実践レポートが報告される熊本県内最大の人権教育研修会です。
- ② 進路保障「就労」研修会
 - ◆ 労働行政、県教育委員会の協力も得て就労に関わる諸問題について学びます。
- ③ 夏の課題別研究会
 - ◆ 7月最終週から8月第2週にかけて4回の課題別研修会を開催します。
 - ◆ 県内外から講師を招いての講演会と県内各地からの実践報告で構成されています。
- ④ 冬の課題別研究会
 - ◆ 12月末に「解放教育」として開催します。

2、諸研修会

- ① 学校教育部会「人権教育の推進に関する研修会」
 - ◆ 年4回、県内各地の人権教育主任・主担者等約120名を集めて行う研修会です。
- ② 学校教育部会 小学校・中学校・高等学校各部会研修会
 - ◆ 校種別に3回～7回の研修会を実施しています。
- ③ 社会教育部会専門委員会学習会
 - ◆ 県内約20市町村の行政職員を中心に構成された専門委員会の研修会です。年7回実施しています。
- ④ 社会教育部会宿泊研修会
 - ◆ 県内各地をまわり、さまざまな人権課題について学習します。

3、研究部会

- ① 「部落問題学習」部会
- ② 「共生の教育」部会
- ③ 「進路保障」部会
- ④ 「自主活動」部会
- ⑤ 「教育内容の創造と授業づくり」部会
- ⑥ 「子どもの育ちを保障する人権のまちづくり」部会

4、調査研究活動

- ◆ 中学校卒業生の進路状況や高校生の進路や就労に関する調査などを毎年行っています。

5、出版事業

- ◆ 機関誌「県人教ニュース」の発行（年間10冊）
- ◆ 研究のまとめ（毎年1冊）
- ◆ 人権読本「きずな」の発行